

# あくしょん



2023夏休み

## 学生ボランティア体験



8月1日から8月31日の期間中、市内のボランティアサークル・団体、福祉施設などのご協力のもと、「2023夏休み学生ボランティア体験」(以下、夏ボラ)が行われました。

夏ボラは、「ボランティアを知ってみたい・やってみたい」といったかたがボランティアへ参加するきっかけとなることを目的に、那珂市社会福祉協議会が例年8月に実施している事業です。今年は小学生から大学生までのおよそ200名のかたから申込みがあり、それぞれの希望する団体や施設で活動を行いました。

市民活動団体でも11団体にご協力いただき、手話や点字、環境保護活動、山林や公園の環境整備など、それぞれの活動に学生が参加しました。

参加者からは「手話を暗記ではなく、指の形やジェスチャーなど、言葉の意味から教えてくれたので、楽しく覚えることができた」(手話の会かぼちゃ)や「小学生や中学生、大学生、ボランティアさんと協力して草取りをしたことが貴重な体験でした」(額田城跡保存会)などの感想がありました。夏ボラに参加し様々な活動に触れたことで、身近な地域で行われているボランティア活動や市民活動を知るきっかけとなり、また年齢や所属の異なるかたたちと交流する貴重な機会にもなっていたようです。

学生を受け入れた団体からも、「子どもたちが真剣に楽しそうに参加してくれたことが嬉しかった」などの感想があり、夏ボラが子どもたちの貴重な体験の場になっただけでなく、団体にとっても子どもたちとの関わりは良い刺激となったようです。



社会福祉協議会では夏ボラをはじめ、今後も子どもたちがボランティア活動や市民活動にふれる機会づくりを進めてまいります。



①なか自然の会 ②PeachOther茨城 ③額田城跡保存会

# 台風13号災害ボランティアセンター応援職員レポート

9月8日（金）台風13号から変わった熱帯低気圧により、関東・東北地方で記録的な大雨となりました。県内においても、線状降水帯の発生により沿岸部において猛烈な雨となり、県北地域沿岸部では河川の氾濫や土砂崩れが多発しました。

翌日以降、特に被害の大きかった北茨城市、高萩市、日立市の3市の社会福祉協議会では災害ボランティアセンターが立ち上がり、センターの運営支援のため、県内各地の市町村社会福祉協議会や県社会福祉協議会から職員が派遣されました。那珂市社会福祉協議会においても、北茨城市と高萩市の災害ボランティアセンターに職員を派遣し、センターの運営を支えました。



## 北茨城市の被害について

那珂市社会福祉協議会が多く関わった北茨城市では、市内の中小河川を中心に発生した越水や山間部の土砂崩れにより、死者1名、床上浸水236棟、床下浸水289棟と大きな被害が出ました。浸水の被害にあった地域は市内の複数箇所に分散しており、被災したかたからは「以前床下まで浸水したことがあったが、床上まで水が来るとは思わなかった」や「家の近くを流れる川が危ないことは知っていたが、ここまで水が来るとは思わなかった」などの声があり、被災された多くのかたにとって、災害の危険性を認識していながらも想定外の被害となったようでした。また高齢者の独居世帯では、被災をきっかけに地域を離れ、自身の子どもの住む地域への移住を検討するなど、住み慣れた家や地域での生活再建をあきらめる声もありました。

## 災害ボランティアセンターの様子

北茨城市では災害ボランティアセンターの開設以降、被災されたかたのために県内外からたくさんのかたがボランティアに駆けつけ、浸水した家屋の泥かきや濡れてしまった家具の運び出し、片付け、発生したゴミの運搬などで活躍しました。ボランティアの中には、那珂市から駆け付けたかたもいらっしゃいました。



センターの運営では、受付・登録を事前にフォームで行ってもらうことで円滑に受付を行うことができ、センターの運営側だけでなく、ボランティアにとっても待ち時間が短縮できるメリットになりました。そのようなICTの活用が有効に働いた一方、センターで受け付けていたニーズと実際にボランティアが現場に向かい住民から聞いたニーズとでズレがある場面もあり、寄せられたニーズの確認や現地調査の大切さを職員としても再認識させられました。

那珂市においても今回のような災害に備え、研修やセンター運営訓練などを継続的に実施してまいります。

令和5年度

# 災害ボランティアセンター運営訓練研修会

近年、自然災害が多発している状況を踏まえ、那珂市社会福祉協議会では、茨城県社会福祉協議会や関係機関の協力のもと、災害ボランティアセンター運営訓練を実施します

## 日時

令和6年 **1月25日(木)** 10:30から15:45(予定)



## 内容

午前の部 説明および講話 「災害ボランティアセンターにおけるICTの活用について」  
午後の部 運営訓練 「災害ボランティアセンター運営模擬訓練」

## 会場

午前の部 那珂市役所瓜連支所分庁舎2階（那珂市瓜連321）  
午後の部 瓜連体育館（那珂市古徳310）

**定員50名**  
(応募多数の場合、抽選)

## 申込み

令和5年12月11日(月)～令和6年1月13日(金)の間に、窓口、電話、FAX、公式LINE、Googleフォームにて

**問い合わせ** 那珂市社会福祉協議会(TEL:229-0309 FAX:296-1002)



## 【茨城県2023年台風13号災害義援金】

茨城県共同募金会では、9月8日の台風13号により被害を受けられたかたの支援を目的に、災害義援金を募集しています。

### ・募集期間

**令和5年12月31日(日)まで**

### ・募金の方法

#### 募金箱

- 市総合保健福祉センターひだまり ロビー
- 那珂市役所瓜連支所分庁舎  
(那珂市社会福祉協議会) ロビー

#### お振込み

振込方法や口座番号は以下のQRコードからご覧いただけます。



※災害義援金は、税制優遇措置の対象となります。

【問い合わせ】 那珂市共同募金委員会(那珂市社会福祉協議会) TEL:229-0309

# ボランティア・会員を募集しています

区分	名称・活動先	内容	日時	備考
団体	<b>那珂市母子寡婦福祉会</b> <b>会員募集</b> <b>問い合わせ先</b> 那珂市母子寡婦福祉会 会長 矢吹いつ子 電話 295-3933	那珂市内の母子寡婦世帯どうしによる情報交換やイベント等を通じて、世帯の福祉の向上を目指しています。	<b>◆活動日</b> 詳しくはお問い合わせください	高校生までのお子さんのいる母子世帯のかた

## なかなかパントリー 食品寄付大募集

～みなさまからいただいた食品を子育て世代の暮らし応援につなげます～

那珂市社協では、12月の「なかなかパントリー」にあわせて、食品等の寄付を募集いたします

### 【募集期間】

**11月6日(月)～12月14日(木) 9:00～17:00**

※野菜、果物は12月15日(金)のみ受け取り

### 【募集する食品】

- ・保存可能な食品(お米、乾麺、インスタント麺、缶詰など)
- ・野菜、果物
- ・日用品(未使用のもの)

### 【お預り場所】

那珂市社会福祉協議会(那珂市瓜連321)

※土日祝日は休館のため、お預りできません



### 【問い合わせ】

那珂市社会福祉協議会  
TEL:229-0309

### 本広報紙への掲載記事を募集しています

市民活動団体活動のお手伝いを目的に、年4回(春・夏・秋・冬)広報紙を発行するとともに、随時ブログの記事更新をしています。会員募集や活動のPRなどにぜひお使いください。

- (1) 発行数：2,000部(市内各戸回覧・市民活動団体代表者・コミュニティセンターなどで配布します)
- (2) 発行時期：4月・7月・10月・1月(記事の状況により変動します)
- (3) 申込方法：電話・FAX・Eメールなどでご連絡ください(詳細は下記までお問い合わせください)

## 社会福祉法人那珂市社会福祉協議会

担当 総務・地域福祉グループ

那珂市瓜連321市役所瓜連支所分庁舎1F

電話(029)229-0309 Fax(029)296-1002

URL <http://www.naka-shakyo.net> Eメール [volunteer@naka-shakyo.net](mailto:volunteer@naka-shakyo.net)

那珂市社会福祉協議会Facebookページ <https://facebook.com/nakashakyo/>

ボランティア市民活動インフォメーションブログ <http://blog.canpan.info/nakavcasc/>

LINE

